

令和5年度 アンケート結果

R5肯定的割合

R4肯定的割合

めざす児童像等	番号	児童アンケート項目	保護者アンケート項目	児童	保護者	児童	保護者	次年度への課題と改善策
自ら考え学ぶ子ども(知)	1	授業は、わかりやすく楽しく勉強している。	授業の内容を、理解することができている。	94.8%	95.5%	98.2%	99.1%	○学級通信や懇談等で家庭と連携し、児童の学習状況について共有したり、家庭学習の手引きを提示したりして、学習習慣の定着を図る。 ○楽しくわかる授業の実践のために、タブレットを有効活用し、実態に応じて自分の学習状況を把握することのできるアプリケーションを効果的に活用していくなど興味をもって授業に取り組める工夫を行う。 ○授業中児童が活躍できる場を増やし、しっかり振り返る機会をつくることで、児童の自信につなげられるようにする。
	2	自分の思ったことや考えたことを発表したり書いたりしている。	自分の思いや考えを発表したり書いたりできている。	87.0%	86.5%	85.3%	89.7%	
	3	宿題を、毎日出している。	宿題を毎日、提出することができている。	91.2%	94.6%	96.6%	92.2%	
	4	勉強は得意だ。	基礎学力が定着している。	78.3%	90.1%			
	5	家庭や学校で進んで読書をしている。	家庭や学校で進んで読書をしている。	72.8%	67.6%	69.8%	56.0%	
	6	地域の人から学んだり、地域の歴史や産業を調べたりする学習を大切にしている。	学校は、地域の人から学んだり、地域の歴史や産業を調べたりする学習を大切にしている。	93.9%	90.1%	95.7%	93.0%	
心豊かで助け合える子ども(徳)	7	自分から進んで、元気にあいさつしている。	自分から進んで、元気にあいさつができている。	91.3%	83.8%	88.8%	81.9%	○自分から元氣よく挨拶できる児童が増えるように、重点目標を掲げ、全校的な取り組みを継続していく。 ○時と場合に応じた正しい言葉遣いができるように、教職員で共通理解を図り、指導を徹底する。 ○ポジティブな行動支援を意識的に行ったり、各教科で児童同士の褒め合いの時間を設けたりすることで、自尊感情を高め、苦手なことにもチャレンジする力を身につけさせる。
	8	ていねいな言葉づかいができている。	時と場合に応じ正しい言葉遣いができている。	88.7%	85.6%	89.7%	84.5%	
	9	学校のきまりやルールを、きちんと守っている。	学校生活のきまりやルールを、きちんと守ることができている。	92.2%	93.7%	88.7%	95.7%	
	10	自分を大切にしている。	自分を大切にすることができている。	87.8%	94.6%	90.4%		
	11	家族や友だちのことを大切にしている。	家族や友だちのことを大切にすることができている。	99.1%	100.0%	98.3%	99.1%	
	12	運動会などの行事を、楽しくできた。	集会、行事等は子どもたちの成長にとって、有意義なものとなっている。	96.5%	94.6%	98.3%	97.4%	

めざす 児童 像等	番号	児童アンケート項目	保護者アンケート項目	児童	保護者	児童	保護者	次年度への課題と改善策
粘り強くやり抜く子ども(体)	13	交通安全に気をつけている。	学校は、交通安全指導ができています。	98.3%	93.7%	97.4%	95.7%	○登校時の送迎の仕方について周知し、ルールを徹底してもらう。 交通安全教室や、日々の指導を通して、交通安全への意識を高める。 ○外部講師を活用し、児童・保護者へ睡眠の大切さについて啓発する。また、時間の使い方について指導し、生活リズムチェック表を活用する等、主体的に生活リズムを整えることができるようにする。 ○栄養教諭と連携した食育の取組を継続する。また、朝の時間を確保できるように、生活リズムチェック表を活用した取組を行っていく。 ○マラソンやなわとびなどの体育的行事を継続していくとともに、ユウカリ班活動で体育的な集会を行い、運動に親しむことで、運動習慣の確立へ繋げる。
	14	遅くとも午後10時までに寝ている。	遅くとも午後10時までに就寝している。	80.0%	72.1%	73.3%	83.6%	
	15	朝ごはんを毎日食べている。	朝ごはんを毎日食べている。	98.3%	88.3%	96.5%	94.8%	
	16	学校や家庭で、毎日運動している。	学校や家庭で、毎日運動している。	85.2%	80.2%	80.2%	71.6%	
信頼される学校作り	17	楽しい学校生活を送ることができる。	楽しい学校生活を送ることができる。	94.8%	97.3%	97.4%	97.4%	○子どもたちが安心して学べる学校をつくるために、生徒指導・特別支援教育・危機管理体制の整備等を充実させていく。 ○チーム一体となった相談体制を構築し、児童の心や体の変化をいち早く察知し、ケアをしていく。 ○スクールカウンセラーなどの関係機関との連携を今後も継続していく。
	18	学校が好きだ。	学校は、地域や保護者の願いを受け止め、信頼に応えることができます。	91.2%	92.8%		94.8%	
	19	いじめのない学校・学級にしようと努力している。	学校は、いじめのない学校・学級づくりに努力している。	95.7%	91.0%	94.8%	92.0%	
	20	困ったことや悩みがあるとき、きちんと相談することができる。	困ったことや悩みがあるとき、きちんと相談することができる。	88.7%	89.2%	85.2%	95.7%	
	21	地しんや火事、ふしん者があらわれたときなどに、どのようにしたらよいか、教えてもらっている。	学校は、地震・火災・台風・感染症対策・不審者対策などについて、児童への指導・保護者への連絡が適切にできています。	98.3%	96.4%	93.9%	97.4%	
その他	22		＜保護者自由記述＞ ・お知らせなどのプリント(お手紙)は、メールなどで配信してもよいのでは。 ・体操服登校でもよいのでは。 ・登下校時の安全について、市、県、警察との話し合いの場を設けてほしい。 ・登校時の保護者の車が危険。					○今後の検討課題として、保護者、教職員等で協議していく。 ○児童の安全のため、対策などできることから実施していく。
その他	23							
その他	24							